

平成 29 年度学融合レクチャー実施案内

「大統合自然史Ⅱ（生命・人類編）」

平成 29 年 7 月 25 日（火） 遠隔配信による講義（1 コマ分）

平成 29 年 9 月 13 日（水）～9 月 15 日（金） 3 日間の対面集中講義

1. 授業概要

ビッグバンに始まる宇宙開闢以来人類活動が地球環境を支配するに至る今日まで、138 億年が経過しました。人類を含む全自然界において、この間に生じた事象の相互関係を明らかにし、歴史的に認識する試みが「大統合自然史」です。幅広い研究分野の成果を糾合して描かれる自然界の歴史的描像を学ぶことで、個別専門性を脱した独立視座を得て、自らの研究の学問的意義そして社会的位置付けを自覚できることを目的とします。本年度は、生命の誕生・進化、人類の発生と文明の展開そして地球環境への影響等を学びます。

【本授業で身につけてほしい事項】

- ・宇宙・地球・生命・人類・文化の各領域における歴史的出来事の概要を、領域相互間の関連を含めて説明できるようになる。
- ・今後の自己の研究課題と志向する分野について、その学問的及び社会的位置づけを語るようになる。
- ・五感を超えた自然界の認識のため、様々な道具や方法が使われることを知る。
- ・適切に選択された文献を読みこなし、課題内容にあったレポートを書くことができる。
- ・現物資料をもとに推論を深め、問題意識を持つことができる。
- ・他者とのディスカッションを効果的にすることができる。

2. 授業スケジュール

7 月 25 日（火）遠隔配信授業によるガイダンス

9 月 6 日（水）事前課題提出期限

※課題についてはガイダンス時に説明します。本を読んでレポートを書いてもらう形のもので。

9 月 13 日（水）～15 日（金）対面授業

➤ 対面授業スケジュール

13 日 @JT 生命誌研究館（大阪府高槻市）

12:30 集合（JT 生命誌研究館）

13:00 授業開始

18:00 授業終了 宿泊地へ

14 日 @国立民族学博物館（大阪府吹田市）

9:00～17:00 終日授業

15 日 @スペースアルファ神戸（兵庫県神戸市）

9:00 授業開始

14:00 授業終了 解散

※授業終了後事後課題があります。課題については授業内で指示します。

※その他詳細については履修登録者に個別に連絡します。

3. 開催場所：

9/13（水）JT 生命誌研究館（〒569-1125 大阪府高槻市紫町 1-1）

9/14（木）国立民族学博物館（〒565-8511 大阪府吹田市千里万博 10-1）

9/15（金）スペースアルファ神戸（〒651-1301 兵庫県神戸市北区藤原台北町 4-27）

※対面集中講義に関しては、上記スペースアルファ神戸を宿泊地として、各研究機関で授業を行う合宿形式で行います。なお関西在住等で各授業地へ自宅等から通える場合は、個別に担当者までご相談ください。

4. 宿泊場所：9月13日（水）、14日（木）スペースアルファ神戸

※各日、借り上げバスで会場と宿泊施設を移動します。

※前泊される場合は、高槻市周辺の宿泊施設をご利用ください。（各自手配）

5. 担当教員：（50音順）

阿部健一（総合地球環境学研究所）

伊村智（複合科学研究科/国立極地研究所）

岩里琢治（生命科学研究科/国立遺伝学研究所）

鎌田進（総合研究大学院大学）

菊地浩平（総合研究大学院大学）

久保正敏（千里文化財団）

七田麻美子（総合研究大学院大学）

関雄二（文化科学研究科/国立民族学博物館）

中村桂子（JT生命誌研究館）

長谷川真理子（総合研究大学院大学）

藤井龍彦（総合研究大学院大学）

吉田憲司（文化科学研究科/国立民族学博物館）

6. 対象者：本学および他大学の大学院生（修士課程および博士課程の全学年対象）

学外者についても、本学が認めた者に限り、参加することができます。

（受講申込み多数の場合は本学の学生を優先します。）

7. 単位数：1単位

8. 使用言語：日本語

9. 参加申込方法：

参加申込書及び口座振込依頼書（学内者のみ）を平成29年7月14日（金）までに学融合推進事務室総務係宛（cpis-office@ml.soken.ac.jp）に提出してください。

10. 経費支援：

・本学の学生には、本学規程に基づき学生移動経費（交通費の一部）が支給されます。口座振込依

頼書にご記入いただいた口座に後日振込となりますので、立替えてのお支払いをお願いいたします。

- ・食事代金等については、自己負担となります。
- ・所属機関から開催場所（JT 生命誌研究館、国立民族学博物館、スペースアルファ神戸）までの交通費について、JR の乗車区間が片道 100km を超える場合、学割運賃が適用された金額での支給となるため、各基盤の専攻担当係において、学割証の申請手続きを行ってください。

11. 宿泊に関する注意事項：

- ・集中講義期間中の宿泊については、合宿施設を一括で借り上げるため、各自で手配する必要はありません。前・後泊を希望される場合*は、宿泊施設の用意はありませんので、各自において宿泊の手配を行ってください。その際、宿泊代金のみが記載された領収書を、レクチャー終了後一週間以内に、学融合推進事務室総務係宛に郵送してください。宿泊代金とその他（食事代金等）が合算されて記載されている場合は、それぞれの項目の金額がわかる明細書類を併せて郵送してください。
- ・関西在住等で、各授業地へ自宅等から通える場合は、個別に担当者までご相談ください。

12. 備考：

- ・参加申込書には、指導教員の署名または捺印が必要です。予め指導教員から本レクチャーの受講について承認をいただき、お申し込みください。申込書類は、E-mail にて学融合推進事務室総務係までご提出ください。その際、cc. には指導教員をご指定ください。
- ・参加申込書をもって、授業科目「学融合レクチャー」の履修が登録されます。
- ・参加申込書に記載いただく個人情報は、本レクチャーの実施の目的に限り使用します。
- ・参加申込書を受信後、学融合推進事務室総務係より、受付確認のメールをお送りします。一週間以上経過しても受付確認のメールが届かない場合は、学融合推進事務室総務係までご連絡ください。

13. 問い合わせ先：

◎本件プログラムの実施に関すること

総研大 理事付 鎌田進

E-mail: kamada_susumu@soken.ac.jp

総研大 理事付 七田麻美子

E-mail: shichida_mamiko@soken.ac.jp

◎申込に関すること

学融合推進事務室総務係

Tel:046-858-1629/1657 E-mail:cpis-office@ml.soken.ac.jp

〒240-0193 神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）総合研究大学院大学

* ・各日、午前 7 時以前に自宅を出発する必要がある場合、午後 11 時過ぎに自宅に帰宅することとなる場合は宿泊が認められます。
・原則として、「駅すばあと」(<https://roote.ekispert.net>)により検索した第 1 候補の経路（所属する専攻所在地～JT 生命誌研究館、国立民族学博物館、スペースアルファ神戸）で計算してください。